

とやま 市議会だより

TOYAMA CITY ASSEMBLY

No.63

令和元年12月定例会

発行日 令和2年(2020年)2月20日
 発行 富山市議会
 編集 議会報編集委員会
 TEL 443-2158 / FAX 443-2196

ホームページ <https://www.city.toyama.toyama.jp>
 メールアドレス gijityousa-01@city.toyama.lg.jp

詳しい情報は、
ホームページをご覧ください。

富山市議会

検索



富山市議会
ホームページ

裏表紙のアンケートへの
ご回答おまちしております！
抽選でプレゼントも
当たります！



市立探偵ベロリッチ©TOYAMACITY/DLE

主な内容

- 12月定例会の概要 可決した主な議案等 … 2
- 党派別賛否一覧 委員会・諸会議 …… 3
- 議会運営委員会・常任委員会 …… 4
- 一般質問 …… 7
- 傍聴、議会中継、会議録、請願・陳情等 …… 11
- 行政視察報告、市議会だよりアンケート等 … 12



松川遊歩道



網場(あば)が設置された河川〔がめ川：城川原地内〕

海洋プラスチックごみ問題へのさまざまな取り組み

令和元年12月定例会の概要

18億5,641万余円の補正予算等を可決

令和元年12月富山市議会定例会は、12月2日から24日まで23日間の会期で開かれました。令和元年度補正予算案件、条例案件、契約案件、意見書等について審議し、合わせて30議案が原案のとおり決まりました。また、継続審査となっていた平成30年度一般会計、特別会計、企業会計の決算認定議案等については、いずれも認定、原案可決されました。

定例会の日程

12月2日	本会議（提案理由説明、決算分の委員長報告・討論・採決ほか）
12月9日	本会議（一般質問） 6人
12月10日	本会議（一般質問） 7人
12月12日	本会議（一般質問） 7人
12月13日	本会議（一般質問） 2人 予算決算委員会（前期全体会）
12月16日	予算決算委員会分科会（経済環境）・経済環境委員会
12月17日	予算決算委員会分科会（厚生）・厚生委員会
12月18日	予算決算委員会分科会（建設）・建設委員会
12月19日	予算決算委員会分科会（総務文教）・総務文教委員会
12月20日	予算決算委員会（後期全体会）
12月24日	本会議（委員長報告・討論・採決ほか）



本会議・起立採決の様子

令和元年度予算の12月補正の規模

(千円)

	補正前	補正額	補正後
一般会計	167,785,405	1,361,262	169,146,667
特別会計	132,307,703	495,152	132,802,855
企業会計	47,486,496	0	47,486,496
合計	347,579,604	1,856,414	349,436,018

可決した主な議案

■ 予算案件

○元年度富山市一般会計補正予算

- ・台風19号の被災地支援および災害復旧事業
- ・校舎解体工事（堀川小学校・西部中学校）
- ・グランドプラザ大型表示装置更新等業務委託料
- ・河川水位監視システム構築業務委託料
- ・洪水ハザードマップ学習啓発用動画作成業務委託料

13億6,126万2千円

1億4,491万3千円

6億1,090万円

9,500万円

530万円

370万円

○元年度富山市特別会計補正予算（5会計）

4億9,515万2千円

■ 条例案件

○富山市印鑑条例の一部を改正する条例制定の件

○富山市路面電車施設条例の一部を改正する条例制定の件

■ 契約案件

○委託契約締結の件

- ・富山市立小・中学校トイレ環境改善業務委託

■ その他の議決案件

○高見隆夫議員に対する糾弾決議

富山市へ政務活動費を返還した高見隆夫議員に対して、富山市議会として、同議員を糾弾し、自ら進退について判断するよう促す決議を賛成多数で可決しました。

○木下章広君に対する議員辞職勧告決議

富山市議会は、木下章広君に対して、信頼を失った議員の存在が議会改革に寄与しないばかりか、富山市政発展の重大な障壁となっていることを認識し、辞職することのみが正しいと認めなければならない、このことが理解できないならば、議員としての能力を著しく欠いていることにほかならないとして、速やかに富山市議会議員の職を辞することを勧告する決議を全会一致で可決しました。

※各決議の全文については、富山市議会のホームページにてご覧いただけます。

意見書

次の意見書を可決し、国会および関係行政庁などへ提出しました。

意見書とは、市の公益に関することについて議会の意思を意見としてまとめた文書のことです。

防災・減災、国土強靱化対策の充実及び延長を求める意見書	内閣府特命担当大臣（防災）	他8件へ提出
免税軽油制度（軽油引取税の課税免除措置）の継続を求める意見書	財務大臣	他8件へ提出
令和元年台風等からの復旧・復興に向けた対策を求める意見書	国土交通大臣	他9件へ提出

請願

審議された請願の結果は、次のとおりです。

請願とは、市政などについて意見・要望がある場合などに、議員の紹介を得て、文書にまとめて市議会に提出することです。

議員の政治倫理に関する条例制定の請願	継続審査
定期予防接種の情報提供に関する請願	採択
加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度を求める意見書の採択を求める請願	不採択
若者も高齢者も安心できる年金制度の実現をめざす意見書の採択を求める請願	不採択
75歳以上の医療費窓口負担を原則2割に反対する意見書の採択を求める請願	不採択

議案・意見書・請願等の会派別賛否一覧

賛否が分かれた議案等については、次のとおりです。
 表中の見方：「○」＝賛成 「×」＝反対 「-」＝退席 「欠」＝欠席
 ※会派人数は、議長を除いたもの。

議決日	件名	議決結果	自由民主党 (17人)	公明党 (4人)	社会民主党 議員会 (3人)	日本共産党 (2人)	会派 誠政 (2人)	光 (2人)	日本 維新の会 (1人)	フォーラム 38 (1人)	創政改拓 (1人)	自民クラブ (1人)	不羈 (1人)	卯月 (1人)
12月 2日	認定 第1号 平成30年度富山市一般会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	欠
	議員提出議案 第21号 高尾隆夫議員に対する糾弾決議	原案可決	16人○ 1人-	-	○	○	-	○	○	○	○	×	-	欠
12月24日	議案 第148号 令和元年度富山市一般会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案 第157号 富山市議会議員の議員報酬、費用弁償及び 期末手当に関する条例の一部を改正する条例制定の件	原案可決	○	○	×	×	○	×	×	○	×	○	○	○
	議案 第158号 市長及び副市長の給与に関する条例等の 一部を改正する条例制定の件	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○
	議員提出議案 第26号 地域医療を守り公立病院等の維持・存続を 求める意見書	否決	×	×	○	○	×	○	×	×	○	×	×	×
	令和元年分 請願第5号 議員の政治倫理に関する条例制定の請願	継続審査※	○	○	×	×	○	×	○	×	×	×	○	○
	令和元年分 請願第7号 定期予防接種の情報提供に関する請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
	令和元年分 請願第8号 加齢性難聴者の補聴器購入に対する 公的補助制度を求める意見書の採択を求める請願	不採択	×	×	○	○	×	○	×	×	○	×	×	×
	令和元年分 請願第9号 若者も高齢者も安心できる年金制度の 実現をめざす意見書の採択を求める請願	不採択	×	×	○	○	×	×	×	×	○	×	×	×
	令和元年分 請願第10号 75歳以上の医療費窓口負担を原則2割に 反対する意見書の採択を求める請願	不採択	×	×	○	○	×	○	×	×	○	×	×	×
	令和元年分請願第5号紹介議員取消の件	否決	×	○	○	○	×	○	×	○	-	○	×	×

※ 令和元年分請願第5号は、継続審査についての賛否を掲載しています。

全ての議案に対する議員個人ごとの賛否の一覧表を富山市議会のホームページに掲載しています。
 また、本会議で、賛成討論・反対討論があったものについて、一覧表の中に討論の要旨も掲載しています。▶



委員会・諸会議

定例会中の本会議や常任委員会のほかにも、委員会等を開催し、
 市政についての課題や、議会改革などについて協議しています。

月日	委員会等	協議事項等
9月26日	予算決算委員会(前期全体会)	・決算概要等説明 ・決算関連議案の分科会送付
10月 7日	予算決算委員会分科会(経済環境)	・平成30年度富山市一般・特別会計歳入歳出決算(環境部、商工労働部、農業委員会事務局、農林水産部)
	経済環境委員会	・システム障害による富山競輪の開催中止
8日	予算決算委員会分科会(厚生)	・平成30年度富山市病院事業会計決算 ・平成30年度富山市一般・特別会計歳入歳出決算(福祉保健部、子ども家庭部、市民生活部)
9日	予算決算委員会分科会(建設)	・平成30年度富山市一般・特別会計歳入歳出決算(消防局、活力都市創造部、建設部) ・平成30年度富山市水道事業会計決算 ・平成30年度富山市工業用水道事業会計決算 ・平成30年度富山市公共下水道事業会計決算 ・企業会計に係る未処分利益剰余金の処分
10日	予算決算委員会分科会(総務文教)	・平成30年度富山市一般・特別会計歳入歳出決算(議会事務局、監査委員事務局、選挙管理委員会事務局、企画管理部、教育委員会、財務部・出納課)
15日	予算決算委員会(後期全体会)	・分科会長報告 ・採決
11月 1日	議会運営委員会	・12月定例会の運営 ・議会BCP ・本会議及び委員会・分科会での注意事項 ・申合せ事項
12日	議員協議会	・議員政治倫理条例に関する研修
22日	議会改革検討調査会	・議会事務局の機能強化 ・「議会モニター」の公募
25日	議案説明会	・12月定例会提出予定案件の概要
	議会運営委員会	・議会BCP ・12月定例会の運営
	厚生委員会	・(仮称)自転車安全利用促進条例
27日	議会運営委員会	・12月定例会の運営 議案説明会の様子
12月 2日	議会運営委員会	・糾弾決議(案) ・本会議の進め方
	各派代表者会議	・議会改革検討調査会の協議結果 ・議会運営に関する申合せ事項 ・議会BCP ・議員政治倫理条例に関する研修(研修を受けての意見交換) ・新会派結成に伴う議会選出役員
	議会報編集委員会	・とやま市議会だより(No.63)のレイアウト ・とやま市議会だより(No.63)のアンケート内容
3日	議会運営委員会	・12月定例会の運営 ・議会運営に関する申合せ事項
13日	議会運営委員会	・会派から提出された意見書(案) ・決議(案) ・議会BCP
18日	議会運営委員会	・議案の審査 ・請願の審査 ・意見書・決議 ・議員辞職勧告決議(案)
19日	厚生委員会	・参考人からの意見聴取(日本損害保険協会北陸支部・富山市中学校長会)
20日	議会運営委員会	・追加議案
24日	議会運営委員会	・本会議の進め方
	各派代表者会議	・議会BCP
1月 9日	議会報編集委員会	・とやま市議会だより(No.63)の発行 各派代表者会議の様子

議会運営委員会



富山市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例制定の件については、原案どおり「可決」した。

議員の政治倫理に関する条例制定の請願については、採決の結果、賛成多数により継続審査を要するものと決した。

予算決算委員会

元年度富山市一般会計補正予算など7件については、いずれも原案どおり「可決」した。

総務文教分科会

元年度富山市一般会計補正予算1件について、審査した。

外国人ワンストップ相談窓口整備事業費

委員 相談窓口の周知を図るために作成するパンフレットは、どこに設置する予定なのか。

市 外国人の方が住民登録を行う市民課や行政サービスセンターの市民生活課のほか、こども家庭部などの窓口を設置したいと考えている。また、技能実習生を受け入れておられる管理団体にも送付し、配布していただこうと考えているところである。

委員 整備を行うことにより、相談窓口で、より多くの言語に対応できるとのことだが、今後は、幾つの言語に対応できるようにするのか。

市 現在、国際交流センター窓口では、日本語を含めて7カ国語での相談に対応している。今回整備するタブレット型の自動翻訳機は、31カ国語に対応できることから、7カ国語から31カ国語に拡充するものである。



ワンストップ型の相談窓口への拡充を予定している国際交流センターの窓口（C i Cビル3階）

厚生分科会

元年度富山市一般会計補正予算など4件について、審査した。

認知症高齢者等おでかけあんしん損害保険事業における債務負担行為の設定

委員 本事業の対象者数を何人程度と見込んでいるのか。また、予防的な観点から加入することも可能なのか。

市 在宅の認知症高齢者について調査した結果、平成30年10月現在で徘徊の恐れのある方は623人であり、その人数を見込んでいる。また、本事業の対象者は、富山市認知症高齢者徘徊SOS緊急ダイヤルの登録者であるが、緊急ダイヤルの登録対象者は、「認知症による徘徊の恐れのある方」となっているので、予防的な観点での加入も対象にしていきたい。

経済環境分科会

元年度富山市一般会計補正予算など3件について、審査した。



台風19号により被災した四方漁港の航路浚渫（しゅんせつ）工事の様子

建設分科会

元年度富山市一般会計補正予算など2件について、審査した。

グランドプラザ大型表示装置更新

委員 大型表示装置の新しい活用方法は検討しているのか。

市 現在より高画質な大型表示装置を導入する予定としており、パブリックビューイングのようなイベントが開催される場合でも、見えにくいといったストレスを感じることなく楽しんでいただけるものと考えている。

また、更新の際にはプロポーザルの実施を予定しており、提案事業者から大型表示装置の新たな活用策を提案してもらうことも検討している。



更新が予定されるグランドプラザの大型表示装置

総務文教委員会

地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定の件など4件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

市長及び副市長の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定の件

反対討論 一般職の給与や期末手当が人事院勧告等に準じるのは、労働基本権の制約の代償措置であることから理解できるが、市長をはじめとする特別職の期末手当の支給月数については現行のまま据え置いてもいいのではないかと。消費税増税の影響が深刻なこのときに、市民の理解が得られるとは思えない。

結果 原案のとおり可決した。

【所管部局からの報告事項】

- 企画管理部
定員適正化計画の見直し
- 教育委員会
富山市民大学受講料の改定
富山市立図書館のメールサーバによる不正中継

厚生委員会

富山市印鑑条例の一部を改正する条例制定の件など3件については、いずれも原案のとおり「可決」「採択」した。

医療用ウィッグの助成制度について

委員 がん患者の心理的負担を軽減するために、医療用ウィッグの助成制度を導入している自治体が増えてきているが、本市の考えはどうか。

市 当該助成制度を最初に導入した自治体を調査したところ、その自治体は、医療用ウィッグの着用に対する支援が民間レベルで先行して実施され、がん患者の心理的負担を軽減することの重要性に対する市民の理解が進んでいたことが、導入の背景にあるとわかった。このことを踏まえて、現在の状況を見ると、本市においては当該助成制度を導入する段階には至っていないと考えている。

定期予防接種の情報提供に関する請願

市 子宮頸がんワクチンは、平成25年4月から、予防接種法に基づく定期接種となったが、接種後にこのワクチンとの因果関係を否定できない持続的な疼痛が特異的に見られたことから、国では、2カ月後の同年6月から副反応の発生頻度がより明らかになり、国民に適切な情報提供ができるまでの間、定期接種の積極的な勧奨を差し控えることとされ、現在に至っている。

一方で、氾濫するインターネットの情報などに惑わされることなく、市民が正しい情報を手にすることは重要であると考える。現在、富山県医師会において作成されているパンフレットの提供があれば、例えば関係窓口への設置や、定期予防接種の最後の機会となる高校1年生に相当する年齢の方への個別送付、小学校6年生の保護者宛での定期予防接種等のお知らせ配布時に、医師会提供資料として配布するなど、市として積極的勧奨にならないと考えられる範囲で協力していきたいと考えている。

委員 インターネット等を中心に、経験則に基づかない情報から、定期予防接種にもかかわらず、対象者が接種に踏み切れないという、非常にゆゆしき事態である。自治体が正確な情報を提供し、対象者にその情報が行き渡るようにすべきであり、本請願については採択が望ましい。

委員 万が一、副反応が出た場合の悲惨さを思うと悩むところではあるが、若い女性が、がんになって亡くなるという可能性も高いことから、医師会が進めるような形で、ぜひ周知に努めてほしいという思いで、本請願に賛成である。

結果 採択すべきものと決した。

【所管部局からの報告事項】

- こども家庭部
第2期富山市子ども・子育て支援事業計画
市有地を活用した保育所施設整備事業

経済環境委員会

工事請負変更契約締結の件（第2期呉羽南部企業団地整地（その4）工事）など4件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

牛岳温泉スキー場の地滑り発生に伴うゲレンデの一部滑走禁止及び「人工造雪機」の稼働について

委員 人工造雪機は、故障や経年劣化などにより造雪能力が70パーセント程度であるとのことだが、スキー場のオープンまでに一部でも滑走できるようにならないのか。

市 オープンには間に合わないが、年末に寒波が来る予報となっており、今年の年末年始は休暇が長いということもあるので、それまでには、人工造雪機を補完的に使いながら、完全滑走できるようにしたいと考えている。

【所管部局からの報告事項】

- 商工労働部
牛岳温泉スキー場の地滑り発生に伴うゲレンデの一部滑走禁止及び「人工造雪機」の稼働
- 農林水産部
古洞の森自然活用村の指定管理者



富山市古洞の森自然活用村

建設委員会

富山市手数料条例の一部を改正する条例制定の件など4件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

【所管部局からの報告事項】

- 活力都市創造部
コンパクトなまちづくりに伴う都市的指標調査
富山駅周辺賑わい創出社会実験の結果
市街地再開発事業の最近の動き
- 建設部
令和元年度道路除雪計画
- 上下水道局
契約金額1億5,000万円以上の工事請負契約

予算決算委員会 (決算関連議案分)

9月定例会終了後の閉会中に開催された予算決算委員会（全体会及び各分科会）において、決算案件（平成30年度富山市一般会計歳入歳出決算など）を審査し、12月2日の本会議では、審査の経過と結果、審査の過程における要望等が報告されました。その内容の一部を掲載します。



平成30年度富山市一般会計歳入歳出決算など24件については、いずれも「認定」、原案のとおり「可決」した。

総務文教分科会

平成30年度富山市一般会計歳入歳出決算など3件について、審査した。

多様な働き方推進事業

委員 生活実態調査の結果等を踏まえ制作・配布されたPRブックは、今後、人生の選択をしていく上で重要な情報になるものであることから、市内の高校に限らず、首都圏などでも機会を捉えて本市の魅力の1つとして発信するなど、さらなる活用を図られたい。

スクールソーシャルワーカー配置事業

委員 今後もスクールソーシャルワーカーの需要の増加が見込まれるならば、平成30年度決算の実績も踏まえて、人員の増強や人材の育成も含め、今後とも検討に努められたい。

定員適正化計画の見直し

反対意見 現在、全国で自治体職員の人手不足が問題となり、当局においても定員適正化計画の見直しや検討に言及されているところである。

しかしながら、平成30年度においては、調理員や保育士など、市民の暮らしに密着した仕事をする職員の数が民間委託により減少しており、このことは、人員を削減するという路線で施策を進められた結果である。

賛成意見 定員適正化計画については、全体の目標を立てて順次、人員の見直しを進めてきたものであり、団塊の世代の大量退職により目標値には近づき一方で、増加する業務を遂行していく上で、不足分を補っていくことについては、一定程度、理解できるものである。

安易に人員を増やすということではなく、業務の適正化についても検討が行われていることから、民間でできることは民間でという、これまでの姿勢をしっかりと貫いてほしい。

調理等業務民間委託

反対意見 これまでに学校給食の調理等業務を民間委託された事例では、低賃金で未経験の方や経験が浅い方なども従事するようになり、調理員と子どもたちとの触れ合いの機会にも後退が見られた。

調理等業務の民間委託は、公務員のさらなる削減にもつながっており、住民サービスや災害時の対応などへの影響も懸念される。

賛成意見 調理業務だけではなく、全ての業種において、委託をしているものは民間の力を活用していくという方針で行われており、この分野だけが著しく不当であるとは考えていない。

さらに、決算審査に当たっては、議会として議決をした予算が、実際に適正に執行されたのかということを確認すべきであり、給食業務等の民間委託については、予算の審査時に適切に行われているとの説明を受けている。

厚生分科会

平成30年度富山市病院事業会計決算など7件について、審査した。

シルバー人材センター運営事業

委員 シルバー人材センターでは、介護サービスや育児支援などの新規事業発注の開拓にも取り組んでいるとのことだが、そうした新規事業の開拓について、引き続き研究に努められたい。

まちの環境美化推進事業

委員 ふるさと富山美化大作戦の平成30年度の参加者数、協力企業数が減っている。引き続き、さまざまな分野の企業等への新規参加の呼びかけに努められたい。

平成30年度富山市病院事業会計決算

委員 富山市民病院では逆紹介の推進により、紹介件数も年々増加している一方で、そのことが入院や手術件数には直接結びついていない実態があるとのことだが、紹介件数の増をどのように病院の収益につなげるかが今後の課題であると考え。地域の医療機関との密接な関係づくりにも引き続き、しっかりと取り組まられたい。

経済環境分科会

平成30年度富山市一般会計歳入歳出決算など8件について、審査した。

クラス対策事業

委員 クラスのふんによるまちなかの環境悪化は、本市のイメージダウンにつながるため、今後ともクラススの個体数の削減に努められたい。

建設分科会

平成30年度富山市一般会計歳入歳出決算など9件について、審査した。

消防総合情報管理システム整備事業

委員 本システムの整備により、新しいサービスとして、ネット119緊急通報システムの導入や、登録された市民に火災情報や避難情報などを一元的にリアルタイムにメール配信を行うとのことだが、引き続き、市民にとって、より有効な運用に努められたい。

市街地再開発事業

反対意見 市街地再開発事業では、コンパクトシティ政策のもと、中心市街地に多額の補助金が交付されている。中心市街地の商店街活性化に本当に効果があったのか大いに疑問がある。

また、中心部などへの居住誘導政策は、一方で郊外の衰退に拍車がかかることとなり、市内の均衡ある発展とは言えなくなる。

賛成意見 市街地再開発事業を行うことにより、防災上危険な密集市街地の安全性を高め、快適な都市空間を創出するとともに、商業、業務、住宅、宿泊などの複合施設が開業することで、まちなかに新たなにぎわいが生まれ、中心市街地の活性化につながることを期待される。

さらに、まちなか居住の推進にも寄与することから、事業を支援することは本市のまちづくりの方針に合致している。

フラワーハンギングバスケット事業

反対意見 厳しい予算状況の中で、中心部の一部だけで実施されているフラワーハンギングバスケットには、突出して6,100万円も使われており、他の方法へ見直すべきではないか。

賛成意見 フラワーハンギングバスケットの設置は、まちなかの景観向上や観光客へのおもてなしはもとより、シビックプライドの醸成にも寄与している。また、このフラワーハンギングバスケットは、市民だけでなく、国内外からも高い評価を受けている。お金にかえられない価値観を生み出しているものと考えている。

一般質問

22人の議員が一般質問を行いました。その中から一部の質問・答弁の要旨をお知らせします。
議員名の横のコードの読み込みで、インターネットで一般質問の様子を閲覧できます。
※閲覧には、通信料が発生します。

災害対策

柝山 数男 (自由民主党)



問 災害発生時の、市ホームページへのアクセスの集中を想定した対策は。

答 電子メールやツイッター、防災無線等、複数の媒体や通信手段の並行運用により、災害情報を迅速に発信できるよう対策を整えてきた。さらに、災害時専用のトップページを作成し、避難所やボランティア等の必要な情報のみを掲載することにより、1回あたりのアクセス時間の短縮を図るなど、システムへの負荷を軽減することで、アクセスが集中してもホームページを閲覧できるシステムを今年度中に構築したいと考えている。(企画管理部長)



【質問項目】

▼第3期富山市政改革実施計画 ▼災害対策 ▼来年度予算編成

まちなかのぎわいづくり

成田 光雄 (自由民主党)



問 トランジットモール社会実験に合わせて花トラムモデル事業を利用してもらうなどの、まちなかの回遊性を高めるための取り組みが必要と考えるがどうか。

答 わずかな距離でも歩く習慣がないという富山特有の課題もあるが、全体としてはまちなかの歩行者通行量は大幅に増えている。

さらに回遊性を高めるために、今後も計測を続けながらトランジットモール社会実験と花トラム事業との連携など、さまざまなアイデアについて考えていきたい。

(市長)



【質問項目】

▼まちなかのぎわいづくり ▼富山駅南北一体化 ▼国際連携事業 ▼軽易工事の契約を巡る官製談合事件



大手モールで開催されているトランジットモール社会実験の様子

市民サービスの向上 (マイナンバーカード)

松井 桂将 (公明党)



問 公務員等に本年度中の取得が推進されているマイナンバーカードの交付窓口の拡充は、どのように取り組むのか。

答 国は、カードの普及と利便性の向上等を図るため、カードを活用した消費活性化策の実施やカードを健康保険証として利用することを予定している。このため今後、カードの交付窓口の混雑が予想されることから、本市では、元年11月から2年2月まで毎月1回、休日窓口を開設し、元年12月からは平日の窓口を午後6時まで延長する日を設けることによりカードの円滑な交付を実施していきたい。(市民生活部長)



【質問項目】

▼防災対策等 ▼消費者対策 ▼市民サービスの向上

本市の防災対策 (防災重点ため池)

竹田 勝 (自由民主党)



問 対策が必要な、防災重点ため池の補強状況等は。

答 補強対策の必要性を判断する調査等の結果、旧防災重点ため池15カ所中、9カ所で防災対策工事が必要と判定し、優先順位が高いものから工事を進めている。補強工事中の3カ所については、令和6年度の完成を目指しており、廃止予定の1カ所を除き、残り5カ所についても順次着手する予定である。新基準により、新たに防災重点ため池となった40カ所の調査等も早急に行い、必要に応じて優先順位をつけて工事を実施していきたい。(農林水産部長)



【質問項目】

▼本市の防災対策 ▼卸売市場法改正

子宮頸がんの定期予防接種

高田 真里 (自由民主党)



問 ワクチン接種の存在、意義や効果等を対象年齢者へ知らせるための個別通知について見解は。

答 市医師会からは、定期予防接種であることの通知について要望を受けており、今後、同会から、子宮頸がんに関する正しい知識、ワクチンの効果や副反応が出現した際の相談体制等を記載したパンフレットを提供いただく予定である。このパンフレットを、定期予防接種の最後の機会となる高校1年生に相当する年齢の方に対し、個別に送付することなどを検討していきたいと考えている。(福祉保健部長)



【質問項目】

▼子宮頸がんの定期予防接種 ▼リスクが高い妊娠・出産 ▼多胎育児に関する課題

スマートフォンと子どもの学力

村石 篤 (社会民主党議員会)



問 小中学生の家庭でのスマートフォンの長時間使用が学力低下につながるという専門家等の指摘があるが、見解は。

答 スマートフォン等を1日に2時間以上家庭で使用する市の児童生徒の割合を3年前と比較すると、小学生は約2.2倍、中学生は約1.5倍となっている。使用時間が長いほど平均正答率が低いという全国調査の報告もあり、各学校では、家庭や生徒会等と連携して使用時間について考える取り組みを行っている。市としては今後も児童生徒への指導内容等を工夫し、保護者への継続的な啓発に努めていく。(教育長)



【質問項目】

- ▼幼稚園教諭や保育士の社会的評価
- ▼会計年度任用職員条例
- ▼市町村合併
- ▼医療費削減、病院事業
- ▼ICT化と子どもの健康と学力

市民生活相談課の業務 (ユニバーサル社会の推進)

江西 照康 (自由民主党)



問 高齢者や障害者が社会生活を営む上での困り事に対して、代わりに民間企業等に改善の要望・提言はできないか。

答 多くの障害者、高齢者等に共通する困り事は、要望や提言として集約し、所管する行政機関等へ問題点を伝えるよう努めている。一方で、個人に係る困り事は、ご自身での解決が必要と考えており、適切な相談窓口の紹介等も行っている。その上で相手との意思疎通が難しいなど特別な理由がある際は柔軟な対応を心掛けているが、個人の権利・義務、民事上の争訟に関わる事項は介入できないと考える。(市民生活部長)



【質問項目】

- ▼財政運営
- ▼ハザードマップと防災避難体制
- ▼空き家対策
- ▼市民生活相談課の業務
- ▼アスベスト対策

市庁舎のセキュリティー対策

泉 英之 (自由民主党)



問 議会棟の6階議会事務局及び議員控室への出入りを管理する施設整備が必要と考えるが見解は。

答 議会棟のセキュリティー対策については、本庁舎と一体的に行っており、警備員の巡回や防犯カメラによる監視、さすまた等の防犯用品の配置、入退館管理システムの導入等を実施してきた。

特に議会棟は、事務局内や通路への監視カメラの増設、本会議開催日の警備員の増員等の個別対応を行っており、出入りを管理する施設整備等については、議会での議論の結果を踏まえて検討していきたい。(財務部長)



【質問項目】

- ▼橋梁改修補助金と辺地債の関係
- ▼「熊」対策
- ▼とやま・なんと国体2020
- ▼行政サービスセンター等の喫煙施設
- ▼市庁舎のセキュリティー対策 (行政対象暴力)

障害者雇用

小西 直樹 (日本共産党)



問 障害者の法定雇用率を達成するためどう取り組むのか。

答 本市では、身体障害者を対象とした採用試験を行い、雇用の確保に努めてきた。しかし、法定雇用率を達成できていないため、今年度の職員採用試験を見直し、対象を全ての障害とすること、行政職に限らず、保育士や技能労務職も対象とすること、障害特性に対応できるよう面接を重視した選考とすることとした。今後も、計画的な採用に努め、早期に法定雇用率の充足を図るとともに、公務部門における障害者の活躍の場の拡大に努めたい。(企画管理部長)



【質問項目】

- ▼精神障害者の医療費助成
- ▼障害者雇用
- ▼教職員の不足など
- ▼洪水対策
- ▼中心市街地再開発事業

特別支援教育

松井 邦人 (自由民主党)



問 教育委員会として、こども家庭部、福祉保健部との連携や、継続した支援が一層必要だと考えるが見解は。

答 部局連携の例としては、「さわやか相談会」において、支援の方法や就学先についての専門的な助言の実施や、こども発達支援室と教育委員会との相談内容の共有等がある。市教育委員会としては、子どもの障害の多様化、重複化等の現状を踏まえ、関係機関との情報交換を密にし、適切な教育や、継続的な支援を行うサポート体制の一層の充実に努めていきたい。(教育委員会事務局長)



【質問項目】

- ▼特別支援教育
- ▼小学校における教科担任制

新学習指導要領

金谷 幸則 (自由民主党)



問 プログラミング教育に必要な、学校におけるICT環境の整備状況は。

答 これまでにハイブリッドパソコンや実物投影機、プロジェクタ、プログラミング教材、校務支援システムなど、順次、整備を進めてきたが、教室の無線LAN環境整備やコンピュータの配備、ICT支援員の配置などは国が示す目標に届いていない。整備には大きな予算がかかり、導入した機器もICT技術の進化によりすぐに陳腐化する恐れがあることから、学校教育における利用目的を明確にし、今後の整備の進め方を検討したい。(教育委員会事務局長)



【質問項目】

- ▼学校での取り組み
- ▼新学習指導要領
- ▼働き方改革の推進
- ▼コミュニティスクール

不登校児童・生徒の支援

島 隆之 (光)



問 フリースクール等と連携し、不登校児童生徒が活動できる場を増やすなどの環境整備が必要だと考えるが、見解は。



答 文部科学省からの通知では、不登校児童生徒への支援は、学校への登校という結果だけでなく、フリースクール等を含む関係機関等を活用し、児童生徒の社会的な自立を目指す必要があると示された。市教育委員会では、現在、市内のフリースクール等を訪問し、実態把握に努めている。今後、国や県の動向を注視しつつ、フリースクール等とのよりよい連携の在り方を探っていききたい。(教育委員会事務局長)

【質問項目】

▼ひきこもり対策 ▼不登校児童・生徒の支援

富山市に寄せられる要望と概要

久保 大憲 (自由民主党)



問 市にはさまざまな要望が多く寄せられていると推察するが、平成30年度の要望項目数および近年の傾向は。



答 要望1件当たり多数の項目が含まれているが、項目数としては市民生活相談課で2,121件、その他各部局で1,149件、計3,270件受け付けた。年度ごとに多少の増減はあるものの、件数はおおむね横ばい傾向である。要望内容としては建設関係が多く、道路・河川の整備や維持管理、防災対策等で全体の約2割を占めているほか、交通政策や学校教育関係についても多数要望を受けている。(市民生活部長)

【質問項目】

▼富山市に寄せられる要望の取り扱い

大規模災害への対応

尾上 一彦 (会派 誠政)



問 自主防災組織は、どのような活動に取り組むべきか。



答 住民と連携を深め、顔の見える関係を築く中で、安否確認や避難誘導など地域に密着した活動から開始し、訓練や活動を積み重ね、徐々に活動内容を充実していくことが望ましい。また、本市は、全校区に消防団があることから、災害時には、高度な技術が必要な作業や危険を伴う作業等は消防団が担い、自主防災組織は初期消火や救急処置など一般の方でも対応可能な作業に徹するなど、役割分担を定めておくことが必要と考えている。(建設部長)

【質問項目】

▼大規模災害への対応

富山市としてのまちづくり

村上 和久 (自民クラブ)



問 路面電車の南北接続を機に、ふるさと富山美化大作戦を、海岸の漂着ごみの清掃イベントへ変更してはどうか。



答 富山湾の海岸漂着ごみは、その8割が陸地から排出されているとの調査結果があり、市民一人ひとりが、ごみの排出者であることを認識し、それぞれの地域において美化清掃活動を行うことで、ごみを河川や排水路に流出させないということが重要だと考えている。このことから、ふるさと富山美化大作戦は現行通り、おのこの身近な地域で取り組む美化活動として、引き続き実施していきたい。(市民生活部長)

【質問項目】

▼富山市としてのまちづくり

富山の特産 (エゴマ)

大島 満 (フォーラム38)



問 エゴマをネパールから輸入する取り組みの状況は。



答 エゴマオイルの原料となる市内産エゴマが不足している。市内事業者は、ネパールから無農薬で高品質なエゴマを輸入し、市内で搾油する取り組みを行ってきた。元年10月にネパールを訪問し、現地の大企業と現地での優先的な作付けや日本での栽培技術研修の実施等について協議した。引き続き、市内産エゴマオイルの質の向上やブランド化の推進を図るため、市内産エゴマを補完するネパール産エゴマの安定的な供給量の確保に協力していきたい。(市長)

【質問項目】

▼富山の特産 ▼水道の漏水 ▼富山市の工事契約



全国へ広くPRするために作成された「富山えごま」のロゴマーク

子育て支援

松尾 茂 (公明党)



問 父親の役割や母親の体調管理に留意する点を示す「パパ手帳」も必要と考えるが、見解は。

答 平成26年度に開発した母子健康手帳アプリ「育さぼとやま」に、父子健康手帳の機能を追加しており、父母の健康管理や妊娠期から乳幼児期までの各段階の父親の役割として、出産までの準備や、おむつ交換などの育児、子どもを預けたい時に利用できる制度等、父親向けの子育てに関する情報を配信している。今後もアプリの内容を充実させ、使いやすいものとなるよう、さらなる普及に取り組んでいきたい。(こども家庭部長)



【質問項目】

▼大人のひきこもり ▼子育て支援 ▼家庭教育支援

農福連携の推進

東 篤 (社会民主党議員会)



問 農業分野での人材不足を補い、障害者の雇用を拡大するために、農福連携事業にさらに積極的に取り組むべきでは。

答 元年11月に開催した農福連携セミナーの来場者にアンケート調査を実施したところ、全ての参加法人等から農福連携に関心があるとの回答を得ており、今後はこの結果を基に就労のマッチング等を行う予定である。農福連携の新たな参入は、農業における多様な担い手の確保や障害者の自立支援などに非常に有効であり、県との連携も視野に入れ、引き続き農福連携事業を推進していきたい。(農林水産部長)



【質問項目】

▼本市の防災対策 ▼農福連携の推進
▼本市が所有する庁舎や病院などの市民が利用するエレベーター及び民間のエレベーターの状況

災害時の避難所

赤星 ゆかり (日本共産党)



問 災害時の避難所の環境改善や質の向上等について、「スフィア基準^(※)」をどの程度参考にしているか。

答 「スフィア基準」を参考とした国の指針等が改定された際には、避難所運営マニュアルに反映していきたいと考えている。市が出資している第三セクターが保有している宿泊施設として、呉羽ハイツや八尾ゆめの森ゆうゆう館などがあるが、これらの施設には温泉設備等もあり、災害が起きた際の借り上げ避難所として使用できないかということについて、研究するように建設部に指示を出したところである。(市長、建設部長)



【質問項目】

▼災害時の避難所 ▼政務活動費不正問題 ▼動物愛護行政

※スフィア基準…人道支援を行うNGOグループと国際赤十字等により作成された、人道憲章の枠組みに基づき、生命を守るための主要な分野における最低限満たされるべき基準

子育て支援 (ウェルカムベビーおむつ事業)

上野 蛍 (光)



問 第3子以降を対象とするウェルカムベビーおむつ事業について、第1子から対象とできないか。

答 本事業については、平成30年度に出生した対象者の99.6%となる443人、今年度は10月末現在で93.4%となる240人の方から申請があった。仮に第1子から対象とすると年間約3,000人が対象となる。多子世帯の子育てを応援したい気持ちを受け取ってほしいという思いから実施している事業のため、第1子から支援の対象とすることは現在のところ考えていない。(こども家庭部長)



【質問項目】

▼市の基金 ▼子育て支援 ▼まちなか再生

高度情報化社会への対応 (AIやRPA^(※)等の活用)

佐藤 則寿 (公明党)



問 市民サービスの向上や業務効率化を図るため、AIやRPA等の最新技術を活用していくべきと考えるが見解は。

答 近年、AIやRPAを導入する自治体が徐々に増加しており、市民サービスの向上や職員の超過勤務時間の縮減など、その有効性の検証結果も、より明らかになっていくと考えている。今後、本市においても、AIやRPAの導入により効率化が見込まれる事務について、先進自治体の事例をはじめ、優先性や緊急性、費用対効果等を十分考慮した上で、導入に向けた検討を進めていきたい。(企画管理部長)



【質問項目】

▼高度情報化社会への対応 ▼科学博物館などの資源活用 ▼災害対応
▼児童虐待や子どもの貧困問題

※RPA…ロボット(ソフトウェア)による業務自動化

保育の充実

岡部 享 (社会民主党議員会)



問 第2子出産に伴う第1子の保育所利用について、子どもの立場や子育て支援の観点から、育児休業を取得してなくても、例えば1年以内に限り保育の継続ができるように検討するべきでは。

答 就労しておらず家庭で子どもを養育している場合、保育を必要とする状況にはないというのが国の考え方であり、制度上、保育所の継続利用はできないこととなっている。市の判断で柔軟な対応はできないので、各家庭で家族が育児に協力したり、子どもを預けられる施設を探すなどしていただくことになる。(市長)



【質問項目】

▼保育の充実 ▼本市職員の健康管理等

傍聴、議会中継、会議録、請願・陳情など

傍聴

本会議や委員会は、一般に公開されています。
日程については、ホームページ等でご確認ください。

本会議 自由に傍聴することができます。(定員86人)

- ・傍聴される方は、市役所東館8階の傍聴席入口で本会議傍聴申込書をご記入の上、お入りください。
- ・イヤホンをご希望の方には、貸し出しております。
- ・車いすでも傍聴できます。
- ・手話通訳を希望される方は、傍聴希望日の5日前(閉庁日を除く)までにお申し込みください。

委員会 各委員長の許可の上、傍聴することができます。(定員10人)

傍聴を希望される方は、委員会開会日の午前8時30分から委員会開会時刻の15分前までの間に、議会事務局でお申し込みください。

※予算決算委員会・全体会については、本会議と同様の手続きとなります。

傍聴の際の注意事項

- ・私語や飲食など会議の妨害になることはしないでください。
- ・拍手など可否の表明はしないでください。
- ・写真の撮影、音声の録音はしないでください。
- ・携帯電話の電源はお切りください。
- ・帽子、コート、マフラーの類は着用しないでください。



ケーブルテレビでの本会議の中継放送

ケーブルテレビ富山……生放送
上婦負ケーブルテレビ……生放送・録画放送*
※県議会との重複日は、録画放送になります。

インターネットでの本会議の生中継および録画中継

インターネットの録画中継は、各本会議終了後、おおむね4日後(土・日および祝日を除く。)からご覧いただけます。

本会議の会議録は、富山市議会のホームページでご覧いただけます。

元年12月定例会会議録は、2月下旬に掲載する予定です。なお、会議録の冊子は、市立図書館(本館およびC i Cビル4階とやま駅南図書館)や市役所東館3階の市政情報コーナーで、閲覧することができます。

委員会・諸会議の議事録等も、富山市議会のホームページでご覧いただけます。

議員の寄附行為の禁止

議員は、選挙区内の人や団体にお金や物を贈ることは、時期や理由を問わず、特定の場合を除いて、法律で禁止されています。

また、有権者が議員に寄附を求めることも禁止されています。



お祭りや運動会への寄附、差し入れ



町内会の集いや旅行への寸志、差し入れ



落成式や開店祝いへの花輪



葬式、結婚式での代理出席者からの香典、祝金



葬儀の花輪、病氣見舞い、入学祝、卒業祝



年賀状、雪中見舞い、お中元、お歳暮

請願・陳情(市政への要望・意見)

請願書(議員の紹介あり)・陳情書(議員の紹介なし)を提出される方は、次の要領でお出してください。

- ① 請願・陳情の趣旨を具体的に記載してください。
- ② 提出年月日、提出者の住所および氏名(法人の場合は名称と代表者名)を記載し、押印の上、議長宛てに提出してください。
- ③ 請願書の場合は、紹介議員の署名または記名押印が必要です。
- ④ 定例会開会日の正午までに提出されたものを、その定例会で審査・処理しています。

【お問い合わせ】 議会事務局 議事調査課
TEL 443-2158

※議員の連絡先は、ホームページでご覧いただけます。

請願(陳情)の書式例

〈表紙〉

〇〇〇に関する請願書
(陳情書)

紹介議員
(陳情書には不要)

〇〇〇 印
(署名または記名押印)

〈本文〉

〇〇〇に関する請願
(陳情)

1: 趣旨
2: 理由

年 月 日

請願(陳情)者
住所
氏名 印

(宛先) 富山市議会議長

富山市議会では、議員個人による甲電、祝電も廃止しております。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

議員協議会を開催し、議員政治倫理条例に関する研修を行いました。

議員政治倫理条例に関する検討を進めるため、11月12日に議員協議会を開催し、九州大学名誉教授 斎藤文男氏を講師に迎え、研修を行いました。



議員協議会の様子

行政視察報告

各委員会では、市政の課題や先進事例の調査を行うために、市内外への行政視察を行っています。視察後は、今後の質疑や提言等に生かすため、視察の目的や所感等をまとめた報告書を作成しており、インターネット公開および窓口閲覧を行っています。今号では、9月定例会終了後に行った視察についてご紹介します。

建設委員会

11月6日～11月8日

- 【秋田市】「津波シミュレーションシステム」
避難行動をバーチャルで疑似体験できるシステムの導入による津波災害への取り組み
- 【座間市】「災害現場等でのドローンの活用」
小型ドローンを導入した防災力向上の取り組み
- 【練馬区】「ねりま防災カレッジ事業」
区民の防災に対する意識の向上および地域において活動する人材育成のための取り組み



秋田市での視察の様子



座間市消防本部での視察の様子

12月19日（市内視察）

「大島橋の架設工事」
架け替え工事の状況



大島橋（下新本町外地内）での視察の様子

厚生委員会

11月8日（市内視察）

- 【MUROYA】
障害者や高齢者の自立支援の取り組み
- 【アルペンリハビリテーション病院】
回復期リハビリテーション病院における取り組み
- 【あしたの森】
高齢者施設と保育施設および放課後デイサービスの一体化による効果



あしたの森での視察の様子

とやま市議会だよりアンケート

今後の編集の参考にさせていただくため、下記の項目について、アンケートを実施しますので、ご協力をお願いいたします。

〒930-8510

富山市新桜町7番38号
議会事務局 議事調査課あて

「とやま市議会だよりNo.63」質問項目と回答 (FAX番号 076-443-2196)

- 問1 富山市議会の活動などの情報は何で入手していますか。
(複数回答可)
- A 市議会だより B 市議会ホームページ C 市議会議員
D インターネット議会議中継 E ケーブルテレビ議会議中継
F 新聞 G テレビ報道 H その他 ()
- 問2 「とやま市議会だより」で関心のある記事は何ですか。
(複数回答可)
- A 可決した主な議案 B 党派別賛否一覧
C 委員会 D 一般質問
E その他 ()
- 問3 「とやま市議会だより」について、ご意見・ご要望や読んでみたい記事等ご自由にお書きください。

ご住所	〒93 - TEL
富山市	
ふりがな	年齢
氏名	才

回答方法

左記項目について、記入漏れに注意して、下記いずれかの方法で回答願います。

【Eメール】 gjjityousa-01@city.toyama.lg.jp

【FAX】 076-443-2196

(左記用紙 (又はコピー) に記入したものを送頂たくと便利です)

【郵便】 左記用紙 (又はコピー) の記入したアンケート部分を、ハガキに貼り付けるか封筒に入れて、郵送頂たくと便利です (切手が必要になります)。また、あて先部分を切り取り、ハガキまたは封筒に貼り付けることもできます。

※次号にアンケート結果を掲載する予定です。

また、氏名、住所、電話番号はプレゼント発送のため、年齢はアンケートの集計のため以外には利用いたしません。

締切 **令和2年3月13日（金）必着**

プレゼント ペア招待券のセット **10名** (抽選)

(富山市ガラス美術館企画展、富山市科学博物館、富山市ファミリーパーク)

※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

次回3月定例会の日程 (予定)

2月28日	本会議 (提案理由説明ほか)
3月4日	本会議 (代表質問)
3月6日	本会議 (一般質問)
3月9日	本会議 (一般質問)
3月11日	本会議 (一般質問)
3月12日	本会議 (一般質問)
	予算決算委員会 (前期全体会・補正分、当初分)
	常任委員会・分科会 (補正分)
3月13日	予算決算委員会 (後期全体会・補正分)
	本会議 (補正分の委員長報告・質疑・討論・採決ほか)
3月16日	予算決算委員会分科会 (経済環境) ・経済環境委員会
3月17日	予算決算委員会分科会 (厚生) ・厚生委員会
3月18日	予算決算委員会分科会 (建設) ・建設委員会
3月19日	予算決算委員会分科会 (総務文教) ・総務文教委員会
3月23日	予算決算委員会 (後期全体会・当初分)
3月25日	本会議 (委員長報告・質疑・討論・採決ほか)

※日程については予定となっております。

最新のもの、富山市議会のホームページ等でご確認ください。

次号 (No.64) は、5月20日発行の予定です。